

皇后杯 JFA 第 41 回全日本女子サッカー選手権大会山梨大会 要項

1. 主 催 (一社)山梨県サッカー協会
2. 主 管 (一社)山梨県サッカー協会女子委員会
3. 期 日 2019 年 6 月 2 日(日)・16 日(日)・30 日(日)・7 月 14 日(日)・21 日(日)
【予備日 7 月 15 日(月)】
4. 会 場 6/2 (日) 富士川 G 8:00～14:00
6/16(日) 富士川 G 8:00～14:00
6/30(日) フジビレッジ B 面 9:00～15:30
7/14(日) 押原公園人工芝 G 9:00～15:30
7/21(日) 農村公園 G 9:00～12:30
【7/15(日) 押原公園人工芝 G 8:00～17:00 予備日】
5. 参加資格
 - ① 参加チーム・選手は(公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録していること。
 - ② 2007 年(平成 19 年)4 月 1 日以前に生まれた女子選手。小学生は出場できない。
 - ③ 外国人選手は 5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。
 - ④ 試合会場に登録選手証(写真付)を持参しない選手は出場できない。また、電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。(追加登録業務は、参加申込締切日まで可能とする。)
6. 競技方法
 - ① トーナメント方式で行う。
 - ② 試合時間は 80 分としハーフタイムのインターバルは 10 分とする。勝敗が決定しない場合は、1 回戦は PK 方式により勝敗を決定し、2 回戦以降は 20 分間の延長戦を行い、それでも決定しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。3 位決定戦は行わない。延長戦に入る前のインターバルは 3 分程度、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分程度とする。
 - ③ 本大会の優勝チームは、皇后杯 JFA 第 41 回全日本女子サッカー選手権大会関東予選大会へ県代表チームとして出場する。
7. 競技規則
 - ① 当該年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」に準ずる。
 - ② 選手交代は各試合開始前に登録された最大限 9 名までの選手を主審に通告しておき、そのうち 5 名まで主審の許可を得て交代することができる。交代時には交代用紙を提出する。(再交代制度は適用しない。)
 - ③ ベンチに入ることの出来る人数は 15 名以内とする。(交代要員 9 名、役員 6 名)
 - ④ テクニカルエリアを設置する。
 - ⑤ 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場することができない。それ以降の処置については、大会の規律委員会で決定する。

- ⑥ 本大会期間中、警告を2回与えられた選手は次の1試合に出場できない。
- ⑦ 大会試合球は5号検定球とする。(各チーム持ち寄りとする)
- ⑧ 上位2チームを次年度の皇后杯JFA第42回全日本女子サッカー選手権大会山梨大会のシードとする。
- ⑨ 審判は、有資格者とする。
- ⑩ 負傷者の対応は、主審が認めた場合のみ、最大2名がピッチへの入場を許可される。

8. ユニフォーム

- ① 正のほかに異なる色の副のユニフォームを用意すること。
- ② (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- ③ ユニフォームの前面とショーツにも背番号と同じ番号を付けることが望ましい。
- ④ 参加申込書提出後の変更は認めない。また、背番号の変更も認めない。
- ⑤ ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

9. 大会参加申込

- ① 1チームあたり36名(役員6名、選手30名)を最大とする。参加申込した最大30名の選手の中から各試合メンバー用紙提出時に選手最大20名を選出する。
- ② 申込期限：2019年5月31日(金)17:00まで(メールにて)
- ③ 申込先：(一社)山梨県サッカー協会女子委員会 委員長
- ④ 参加申込締切以降、選手の変更は認めない。ただし、役員の変更は可能とする。

10. マッチコーディネーションミーティング

- ① 本部席において試合開始60分前に行う。
- ② メンバー提出用紙(4枚)を持参すること。(ユニフォームカラー未記入、監督署名のこと)
- ③ 出場選手の登録選手証を持参すること。
- ④ ユニフォーム正副一式を持参すること。

11. 参加料

参加チームに後日お知らせします。

12. 備考

大会要項に規定されていない事項については女子委員会において協議決定する。

皇后杯JFA第41回全日本女子サッカー選手権大会山梨大会 組み合わせ

